

本学-14775 对慶応-36775
 差220点で本学の勝

本 学		慶 応	
選手名	減 点	馬 名	減 点
井 田	-6	青 波	-1675
島 原	-100	青 葉	-78
石 割	-4	青 影	-24
高 橋	-3775	青 波	-249
			菅

五〇人。OBも沈、堀内、佐藤、米谷の各先輩・快晴に恵まれた当日は観客・役員合せて四・

第三回对慶応義塾大学
 女子定期戦
 二月二十九日(日)於本学校庭

に加わり福原、安藤、上原、齊藤(晁)の先輩連も過去〇勝二敗という青学の成績を気付かつて御観戦御声援下された。

定刻午後一時に遅れること約十五分、青学の前段が騎乗して準備運動が開始され青影は別として青波、青葉の反抗、硬直状態が多少続いたので試合は案に相違して乱戦になるかと思われた。慶応のトップ今井嬢は過日の全日本学生自馬競技大会に全国の優秀選手に混じて僅かに紅一点で奮闘した人。しかし青波をやはり乗りなれぬか拒止、逃避があり減点一六・七五。青葉の前段が青学に回つたので一破乱予想されたがノーマクで本学島原は第十障碍にも経路違反で失権したがよく健闘。慶応選手も落馬後タイム失権したにも拘らず、二十二点差をつけた。経路違反がなければ青学は完勝に終つたであろう。ともあれ、井田主将を先鞭に石割、高橋四年部員もよく活躍し自馬ではあるが勝利を収めたのは役員交代の第一戦だけに喜ばしいことではある。なお試合終了後校友会館に於てささやか乍ら懇親会が行われ、OBも参加して午後四時頃会散した。来年度は慶応にて行われる予定である。



緑鞍会々員活躍状況

第十四回国民体育大会馬術競技 於馬事公苑

第一日(十月二十六日)

○一般自馬複合馬術競技

八位 平木茂子 ムテキ号

〔 スチーブル・チェイス 一トス
障害飛越競技 一トス 〕

第二日(十月二十七日)

○一般自馬中障害飛越競技

十四位 松居清子 竜天号一〇
○一般自馬国体馬場馬術競技
一位 安藤節子 ニューシヤパン号 7011
三位 平木茂子 ムテキ号 5634
○一般貸与馬中障害飛越トーナメント
三位 渡辺 充(団体戦)

全日本馬術大会 於馬事公苑

第一日(十月三十一日)

○中障害B 上原光代 藤友号

○乙種馬場馬術競技

三位 安藤節子 ニューシヤパン号

平木茂子 ムテキ号

六位 菊地俊子 水晶号(現役)

第二日(十一月一日)

○中障害A

三位 松居清子 竜天号

平木茂子 ムテキ号



愛馬の
ひとりごと

その一

「青葉」

或る人が昔（といつてもほんの一年前なのに）に比べると僕が随分と老けこんだ様に云われるんですよ。全く心外ですね。なにしろ五〇名近くの部員方の中に僕もまぜてたつた四頭しかいないので、あまりに使われすぎるから多少は体が弱つた時もありましたが、でも老いぼれたとはあんまりですよ。僕は決してへこたれはしませんからね。拍車でお腹に穴をあけられたり、逆鞭で眼をつかれた時なんか本当に「こんちくしよう」と思いましたよ。でもね、こゝで僕が暴れてしまつたら又皆さんがアタマにきてしまつて………。だから

僕は自分の健康のためを思つて我慢しているんですよ。自分で云うのは何ですが、この氣持理解して頂ける方何人おいででしょう？、僕等馬の同類は、人に自由にあやつられて道具みたいに加工されていく感じで、時には無茶苦茶に痛めつけられても手だしなんか出来ないのが普通なんです。でもね、相手が上手な時は別として初心者の人には悪いけれどやるんですよ。みなさんが僕等を自由に手中に入れて僕等の体力を消耗させておきながら、それにも増して誰かさんときたら僕等の体を清める、つまり手入れを怠つたりするんですからね。僕等がいなかつたら一体どうなると思ひます？それこそツノのないサイみたいなものでしょうが？少しはものを考えて、もう少し優しく氣を配つて欲しいですね。これだけはお願ひするんですが僕等が食事する時にはあまり側に近づかないで欲しいんです。影さんなんか黙つていますけど彼は人や馬が出来ているんですよ。つまり肝要なんです。でも彼だつてあんまりしつこくからかうととびつきますよ。なにしろあんなに確固たる馬観？のある馬はそういうものではないと思います。そんな彼にあゝいう態度をとるのは損だと思ひますかね。

その二

「青波」

私 ミス馬術部ですの。どうぞよろしく。

長い間、女王の座に居りまして少し疲労気味、そろそろ代つてあげようかと思つてますのよ。世の諺で美人薄命とか申しますが、あれは間違つて……いや間違つていなくとも私の場合は例外ではないでしょうか？ 過去幾度か命を失いそうになりましたが、皆様の御努力によりいまだこの世に美しい姿を現わしているのです。どうして男性は美しきものゝ前ではあの様に騒ぐのかしら。あまりしつこいので、噛みついたり、けつたり、女らしくございませませんが、ついしたくなくりますのよ。

一番いやなのは、この愛情の表現の顔に息を吹きかけるの、ちつともよくないわ。あんな態度にはさしもの私も鼻がむづかゆくなつて頭へ来てしまいますわ。

それから、私つて以外にやきもちやきなよ。女の人ガシヤナリシヤナリと、私の前を歩いて見ると、すぐカツとなつて噛みついてやりますのよ。

私の様な美人の前で美人面しているなんて生意気な！と感じますのよ。本当に。でもこの頃、私さびしいの、

年のせいかしら、何か私をしつかりと支えてくれるにふさわしい方はいないかしら。私の心を良く理解して、私を導いてくれる人に乗ってもらいたいわ。そしたらどんなに気持よいかしら。

我と思わん方はどうぞ、ね！

その三

「青麗」

今年の六月でしょうか？ 私がこちらに入ったのは、来た当時は何だか知らないけどひどく汚れたみみつちい室に入れられて「何でしょうこの態度は？」と噴然。あまりしやくにさわつたので誰が何をしようとうわの空で知らんふりをきめこんでいたんですことよ。

それで時には体が悪いふりをして怠けていたこともある程なんです。でも段々慣れてくると自然とこの状態もわかつたのかしら。貧乏なんでしょう？

(私つてとてもドライなので男性の様な言葉も使うかも知れませんが勘忍どつせ)。

けど前に居た所と比べると皆さんととても親切にしてくれて、私をきれいに、丁寧に扱つて頂きますので

本当に感謝しているのよ。ぐるつと見廻して私一人ですものねびちびちしているのは。

あとの人いや馬さんなんかどうしてあんなに元気がないのかしら？ でも端から見ていてわかる気もしますね。あんなに沢山の人が乗るんですものね。

私なんか今のところ調教中とかで先生にしか乗られてないので楽なんです。ニューフェイスのくせに大きな顔をしたくないんですが、ここではきれいな女性ばかりじゃないか？ 波さんなんかもうお婆さんでしょう？ ミス馬術部は断然私です。これはうぬぼれだけではないんですよ、皆さんそうおつしやいます。私、思うんですけれど男性方は影さん、葉さんともいい方ですね。それに内緒ですけど、私つて或る人に恋をしたんです。それが誰だと思えます？ あの人なんですよ。ふつふ。そつとしておいて下さいね。あなたにもこんな経験、おありでしょう？ わかりますわよ。黙つても。

その四

「青影」

今から二年前の三十二年五月七日学院にきた僕は、

父を寛平母を清友といい二十七年四月十二日に福島県葛尾村に生まれました。種類は中半血で鹿尾の驕馬です。学院に来た当時は今と違つて足も悪くなく身体の調子もよく、速足等快適で皆さんに喜ばれましたが、今は足をいため皆さんの御要望に答えられず、御迷惑をおかけしており恐縮しています。

生れつき憶病な僕は、当初はバケツを地面におく音にも驚き、笑われたり、怒られたりしました。今は大分なれましたが、田舎者の僕には、見る物、聞く物、全てが驚異でした。幸い、そんな物にもなれ、皆さんに「おとなしい影」として、手入れの時等随分もてます。

でも、多勢の人によつてたかつて身体中手入れされるのは、嫌いなんです。そこで悪いとは知りながら、時々レジスタンスを試みては、後悔しています。

その点、今年のお正月迄居た青菊さんを見習うべきなんです。菊さんと云えば、在部中は何も知らない僕に色々教えて下さり、随分お世話になつたんですが、今はどうしていらつしやるんですか？

さて、日傾皆さんによく云われるんですが、僕の歩度について、少し弁解させて下さい。御存知かと思いますが、僕だつて普通に歩けますし、速足だつて、青

葉君に敗けない位、伸びますよ。唯、僕の考えでは、皆さんのお役に立つ為には、乗つて下さつている人の技術に依じて、それ相応に動く方がいいのではないかと思う為です。生意気な様ですが……。並障碍ですが一メートル三〇位飛越せる自信があります。唯見れない障碍は何か恐ろしくてついとまつてしまうんです。申し分けないとは思いますが、安全第一をモットーとしておりますので。でも僕も男です。今にきつとやります。東京大会であれだけ飛んだんですから。先日の自馬大会は、疲れてしまつてどうにもならなかつたんです。現在の僕は今迄の事を深く反省し、仮にも運動部に居るんですから、男らしく亦フアイトを持つていこうと思つています。そして、足が少し位痛いからといつて、大げさにビソコをひくような芝居はやめます。あれこれと考へては一人悩んでおりましたがもう大丈夫です。来年の事を言ふと「鬼が笑う」かもしれないませんが、来年はきつとやります。皆さんに敗けないよう練習し、分らない所は阿部先生に教えて頂いて頑張りますから、よろしくお願い致します。そして、来年の今頃、後悔しないようにとかたく決心しております。とにかく全力をつくして頑張ります。

協会便り

○来る一月十六日(土)十七日(日)の二日間馬事公苑に於て関東馬術協会に属する大学が二十数校集まつて新人戦がトーナメント形式で行われる。(無論本学も参加する予定)

○関東学生馬術連盟では以前の関東選手が行つてきた理事及び審査員を変更し、今年からは各校馬術部出の先輩連で構成することになりました。理事一名、審査員二、三名。本学OBの中から御希望又は御推せん頂けましたら幸いと存じます。

馬術部かぞえ歌

則

一つとせ
人に知られた青山の
馬術学部の馬鹿(家)集い

義

二つとせ
ニツコリ笑つた良か男
青学馬部の好男子

堤

三つとせ
さんざしほられ疲れても
馬を愛する若武者よ

四つとせ

よくよく見れば女の子
大和ナデシコ馬を御す

五つとせ

行く行く先は五輪だと
みんな思つて励んでいる

六つとせ

無理ではないよ君次第
馬を飛ばそと動かそと

七つとせ

成せばなるなり技術など
馬の気持を知るならば

八つとせ

病みつき馬に乗つても
勉強忘れぬ馬術部だ

九つとせ

こいつはチョイト手強いぞ
結んだ口許素的だぞ

十とせ

とうとうやつたぞみておくれ
人馬一体この妙技

おまけとせ

青学馬術部俺でもつ
青山学院俺でもつ

部室あれこれ

例年の如く四月に入部した新入生の内、半数以上がやめてしまった。何故やめるのか個々に理由があった。だが、要するに、部生活の魅力というものにも原因があるのではないだろうか(いや、やはりその人間が甘いのもかもしれない)

今年から新しく部に靴屋さんが入る様になつた。稲毛屋、太田屋とあるけれど、この布施靴店はサービスマも外交もよく、おまけに、黒板や鏡や靴墨までもつて来てくれる。何でも、府中や公営競馬場に入りしているそうなの。住所 品川区大井町

TEL (七七一)六二八

十月から新しく男子部員の宿直制度が復活された。これは男子全部が毎日一人ずつ部室に交替で泊るわけであるが、朝餉は勿論、その日一晩、馬の管理をするので、その責任上、寝むれぬ人もあるらしい。

過日馬事公苑で行われた、国体、全日本、全日本学生自馬競技で男子部員は全員一人三日ずつアルバイトをした。その総計は金貳万百円。但しバス代等個人負担が多少あつた様子。それに対して女子部員は、府中競馬場で余つた乾草を俵につめる仕事をしてくれた。後からトラックで取りに行く時の手間を省く為である。

東京国体に参加する為上京された渡辺先輩、日本獣医畜産大学にて、部員に示された采配振り、さすがは元関東選手の実力、全く、あざやか!!

四年生の就職先
遠藤前主将：日興証券
白崎前会計：レナウン商事

全日本の乙種馬場馬術に松風号で優勝した菊地宏和選手は、当部二年菊地俊子さんの実兄。日本医科大学三年に在学中で、青学高等部を卒業された人。

今度の馬場は、東横線綱島駅のすぐソバ。お陰で、平中主将以下地方出身の部員は、大部分、東横線沿線に鞍を変えた。いやその勘定高いこと……。

十一月七日の後夜祭、いつも乍ら、フォーク・ダンスののち、部員一同輪になつて、歌いましょうよあの歌を。歌いましょうよこの歌を。お陰でみんな、くたびれた。

左の眼の手術の為入院していた堤君は、どうやら今年中の騎乗はむずかしそう。でもやつと退院かなつてみんなうれしそう。

商科と経済のソフトボール試合は昨年十四対七で商科の勝。今年は法科が出来たので、優勝はどこに転ぶか、なかなか予測し難い。

新馬の名前が暮近くになつてやつと決まつた。青麗。栗毛のそれも一寸したくせ毛の馬だがなかなか女性には人気があるらしい。牝馬の筈だが……。

20
十一月に二部から一部に新人部員が二人入つた。鹿兒島出身の三年生山口和正君おつとりした、小柄なタイプでちよつと小ギレイな男。二年生飯田和之君は眼鏡をかけた水戸男児。割とスポーツが好きで、多少はうまいのかもしれないというお方。

編集後記

なにしろ未経験者ばかりが集まつて編集員を構成し、なれぬ手つきで内容を決め、原稿を頼み催促し、校正していくにつれ、いかに自分の能力というものが浅いものであるという事実を改めて思い知らされ、とまどうばかりでしたが期間がたつにつれてどうにか出来上つてみて、果してその喜びの偉大さをしみじみと理解することが出来、みなさんに満足を与えるか否かはともかく、自分達だけは確かに終つたとき、疲れたという感がしなくてもありませんでした。

勿論これからも続けていきたいと思ひますので如何なる投稿でも歓迎致します。何も文芸サークルの様に文章のよしあしについては誰も文句は申しません。OBも現役も自由にかいて、自由に出して頂きたいものです。なお馬場の移転の問題がありました。が学校当局とはつきりした折合いがつかず掲載することが出来ず非常に残念です。

編集委員

岡	良介	菊地俊子
細内	宏	高倉彰
高尾	友子	高井由紀子
西谷	京子	水島道子

現役名簿

(昭和三十四年十二月現在)

役名	科年	氏名	現住所	帰省地
主将	英三	平中 三彦	世田谷区野沢一ノ二二〇	秋田県横手市大町中町二二二 大阪市東区広小路三七
副主将	商三	岩崎 修	世田谷区野沢一ノ二二〇	静岡県東草深町二ノ三四 姫路市柿山伏上ノ町九
主務	商三	五十嵐俊樹	目黒区鴨番町四七申土方(七二二) 八二八三 世田谷区下代田町二七二 高山方	
馬匹	法三	原 功	大田区馬込西四ノ七〇軸園方(七七二) 二七九一 市川市八幡三ノ一八八(〇七三) 〇〇五五三 大田区入新井五ノ三三七 (七六) 五二五二	
女子責任者	英三	井田 恵子	大田区入新井五ノ三三七 (七六) 五二五二	
女子主務	教三	木田美恵子	大田区入新井五ノ三三七 (七六) 五二五二	
幹事	商二	堤 義則	横滨市南区大岡町七二〇(三三) 七五八二	
緑鞍会	商二	岡 良介	墨田区向島須崎町二四七(六二二) 六七九五	
會計	商二	高倉 彰	新宿区市ケ谷仲之町四八	
副主務	經二	細内 宏	杉並区下高井戸四ノ九四七	静岡県藤枝市木町 群馬県勢多郡東村花輪
經二	經二	一言 正広	世田谷区太子堂町三二岡本方(四二二) 二八五九	
商二	商二	金子 瑋男	目黒区東町八四齊藤方(七一三) 五六一三	
英二	英二	飯田 和之	都下小金井市東町一ノ八三三 石谷方	
緑鞍会	英二	菊地 俊子	渋谷区大山町九 (四六) 一七三六	

副會計		副會計	
英二	幅屋富紀子	英二	杉並区阿佐ヶ谷六ノ二二七(三九)四〇六八
英二	菊地由美子	英二	世田谷区世田谷二ノ二〇二〇(四二)二七七七
教二	中島 淑子	都下北多摩郡狛江町和泉一九二九	
短二	山本 英子	府中市競馬場外厩舎 口ノ四号川上方	
短二	島原 宏子	杉並区西荻窪一ノ八三 (三九)七六五八	
短二	藤田 靖子	目黒区上目黒八ノ五二一	
短二	五十嵐豊子	文京区金富町三四	
短二	菅原紀美恵	目黒区碑文谷一ノ一一九六 海鋒方	
法一	山田 芳通	都下八王子市明神町一ノ一五二	
法一	小宮 紀六	世田谷区代田一ノ三五八	
	鈴木 宏志	練馬区豊玉北四ノ一五伊藤方(九九)五八六八	
	寺崎 章	杉並区高円寺四ノ五六八	
商一	阿佐美 徹	武蔵野市吉祥寺八八〇 百瀬方	千葉県八日市場横町一ノ二八九三
商一	花村 紀彦	木田区田園調布二ノ五(七七)三二〇六	埼玉県秩父市本町一三八五
経一	重富 政教	港区赤坂青山南町六ノ八三 井上方	福岡市井尻平原一二一一ノ三
南一	赤穂 正和	目黒区上目黒二ノ二〇七木 响沢方	徳島市東大工町二ノ四
英一	高尾 友子	中野区鷺ノ宮二ノ九一一 (三九八)一〇三九	
英一	高井由紀子	杉並区阿佐ヶ谷一ノ八七〇 (三一)四七〇〇	
英一	井川 絃子	世田谷区成城町五七六	
英一	柴田 順子	豊島区巢鴨一ノ一〇七(九四)三八三一	
短一	原田 鈞子	逗子市逗子五四三 (逗子)四六二	
短一	水島 道子	大田区馬込町東四ノ四一 (七七)五九六五	

短一

西谷 京子

渋谷区金王町一丁目二番地

(四〇〇) 四〇七二

山形市旅籠町四六四の二

「いななき」一号 (非売品)

昭和三十四年十二月十八日発行

発行所 東京都渋谷区緑岡二二二

青山学院大学馬術部

代表者 平中三彦

編集責任者 岡良介 菊地俊子

印刷所 東京都豊島区池袋一ノ五二五

共栄タイプ社

電話 (07) 九一一七